

平成25年度  
地方教育行政功労者  
表彰受章  
おめでとうございます

10月4日、野村一成さんが、永年、地方教育行政の充実発展に尽力されたことに対し、文部科学大臣より平成25年度地方教育行政功労者表彰を受章されました。

この表彰は、地方教育行政においてその功績が特に顕著な教育委員会委員を文部科学大臣が表彰し、その功に報いることを目的として行われているものです。

野村さんは現在、教育委員長として活動されており、通算11年間教育委員を務められ、教育の発展に寄与されています。



町長室だより  
築上町長 新川 久三

月日の過ぎるのは早いもので今年最後の月となりました。12月は師走と言いつつ、何かとお忙しいこと存じます。

延塚奉行の顕彰

時は天保の年間、西暦1836年(天保7年)の出来事で小倉藩内は大飢饉で沢山の餓死者が出たそうです。小倉藩築城郡の筋奉行延塚卯右衛門は築城郡領民の窮状を見かね、藩上層部へ領民救済の上申を行ないました

が、藩はこの上申を受け入れることなく無視したそうです。そこで、奉行は独断で根付料の免除をし、農民を救済しました。越路の教法寺の古文書には米倉から米400俵を領民に分けたと記載されています。

奉行は藩への不忠を行なったと考え、12月朔日に奉行所役宅においてその責任を取って切腹したのです。以後、延々とこの美談は地域の人々に語り継がれ、昭和30年の町村合併で旧椎田町が誕生し、延塚奉行顕彰会が当時の辻畑町長外有志の皆様で発足し



ました。以来、今日まで奉行の遺徳を偲び追善供養祭と武道大会を行なっています。なお、これ等の経費は自治会のご協力を得ながら10100円を目安に募金をお願いし、募金と併せて町の補助金で運営をしています。

平成18年1月10日に築上町が誕生し、豊前市へ合併した角田村を除き当時の築城郡の行政区域になり、この顕彰会も旧築城町の皆様にも趣旨をご理解いただき多くの皆様からご芳志を戴いています。今年の供養祭は12月15日(日)10時から延塚記念館で執り行います。町民の皆様のお参席をいただければ幸いに存じます。また、募金に協力いただきありがとうございます。

民生委員・児童委員の  
委嘱状交付

今月は任期3年の民生委員・児童委員の交代の時期です。12月16日(月)に委嘱状の交付式と退任式がござい

ます。委員は厚生労働大臣から委嘱を受

け、地域での子どもへの支援、老人福祉、扶助対策等々ボランティアで行なっていたいただいています。皆様、困ったこと等ありましたら、ご相談ください。

今回委嘱状を受けられた委員の皆様には町民の安心安全のために御尽力いただきますようお願い申し上げます。退任をされる委員の皆様には本町の福祉の向上のまちづくりにご協力を戴きまして真に有難うございました。今後益々のご健勝をお祈りいたします。

本年最後の町長室だよりとなりました。町民の皆様には風邪等を引かない様にご自愛いただき、良き新年をお迎えするようご記念申しあげます。

